



MESSAGE NOTES

嵐がなければ奇跡の話も生まれない

2 コリント人への手紙 4:17

ロイド フラハティ

私の友人は人生で困難に直面すると、私に向かって満面の笑みでよくこう言いました。「嵐がなければ奇跡の話も生まれない」

1. 嵐は祝福かもしれない

神様は嵐を用いて私たちを導き、私たちに語り、また教えてください。立ち止まって、目を上げ、耳を傾けることを学ぼう。

詩篇 86 篇

主よあなたの道を私に教えてください。私はあなたの真理の道を歩みます。私の心を一つにしてください。御名を恐れるように。

2. 嵐はあなたの目的地へ導く助けとなる

神様は私たちが間違った方向に進んでいる時、嵐を用いて私たちを導かれることがある。

その例：間違った方向に進んで、舟で嵐に巻き込まれたヨナ。

3. 嵐はあなたが神様に信頼を置く助けとなる

使徒の働き 27 章で、パウロは困難な旅をし、大嵐を含む数々の苦難を経験しました。パウロが体験したことは主への自信となりました。その経験ゆえに、力強く福音を伝えることができました。

まとめ

“嵐がなければ、奇跡の話も生まれない”

あなたの人生で、神様がどのように嵐を証に変えてくださるかを探そう。

愛する天のお父さんは私たちが神様により頼むことを学んでいくと、嵐を用いて私たちの人生を導いてくださいます。

2 コリント人への手紙 4:17

私たちの一時の軽い苦難は、それとは比べものにならないほど重い永遠の栄光を、私たちにもたらすのです。